



レインボー ブリッジ



令和5年9月27日 No.8
久留米市立水縄小学校
校長 九重 真由美

2学期は、残暑が厳しいスタートになりました。下校時に見守りのため通学路に立っていましたが、麦生やあさひ台方面は太陽の日差しを真正面に受けて帰るため、顔を真っ赤にしていました。登下校中の熱中症をとっても心配しました。昔は、登下校中や学習活動（授業）の中で、熱中症で亡くなるようなニュースはありませんでした。しかし、今の暑さを考えると学校の教育活動も実施時期や開催内容の見直しの必要性を感じています。地球温暖化とはいえ、昔のようにできなくなるのも寂しいように思います。暑さ指数を測りながらみのリンピックの練習も行ってきました。当日は少しでも涼しい天候のなかで実施できることを願っています。

みのリンピックから学ぶことは

9月30日（土）は、みのリンピックです。子どもたちは約2週間、これまで体育の学習で学んだことや新しいことを学びながら練習をしてきました。先生方も子どもたちの体調変化を十分に注意しながら授業を行ってきました。大きな学校行事の1つであるみのリンピックを通じて学べることはたくさんありますが、特に以下の4つを学んでほしいと考えます。

① 運動の楽しさ

運動が得意な子はさらに運動が好きになることはもちろん、運動が苦手な子も運動の楽しさを知ってほしいと思います。そのためには、かけっこ・ダンス等、比べる相手は友達ではなく過去の自分です。去年より速く走れた、ダンスが上手くなったと自分が成長していることを感じられるようにご家庭でも言葉かけをお願いします。



② 集団行動

みのリンピックの練習は集団行動の連続です。集合時間を守ったり、全員で素早く移動したり、かけ声を合わせたりとみんなですることがたくさんあります。実は、日常の学校生活の中でも、子どもたちは集団行動をしています。集団行動をするためには、協調性が必要です。集団行動を通して、協調性を身に付けてほしいと思っています。

③ 責任感

高学年になるとみのリンピックの運営に携わります。司会進行や演技道具の配置、ライン引き、下級生の誘導などです。与えられた仕事を達成することで、責任感や自尊感情を学んでほしいと思います。



④ 人との関わり

勝ったからと相手を「弱っ」とバカにしたり、負けたからと「ずるをされたから負けた」と嫌みを言ったりすると、運動を通して友情を育てるところが険悪になってしまいます。勝つと嬉しいでしょうが、お互いの健闘をたたえ合う気持ちを学んでほしいです。正々堂々と勝負したうえでの勝利こそ価値があることも学んでほしいです。また、リレーや綱引きなど人と協力して達成する競技もあります。仲間と頑張ることで、団結力や連帯感を学んでほしいです。

学校は、みのリンピックを一人ひとりの子どもが大きく成長できる機会と捉え、指導しています。当日は子どもたちの健闘する姿をぜひご覧ください。そして、大きな声援と拍手、温かい眼差しをお願いします。

10月の行事予定

2日（月）みのリンピック振替休日	13日（金）観劇会3・4校時
3日（火）全校朝会 委員会活動	17日（火）代表委員会
5日（木）鍛ほめチャレンジタイム	18日（水）読み聞かせ SC来校 3年生社会科見学
6日（金）防犯教室（1・3・5年） PTA役員理事会	19日（木）鍛ほめチャレンジタイム
10日（火）クラブ活動	24日（火）クラブ活動
11日（水）1年生社会科見学	25日（水）読み聞かせ 県SC来校
12日（木）鍛ほめチャレンジタイム	27日（金）秋の遠足



【お知らせ】

☆ 10月15日（日）に久留米陸上競技場で久留米オリンピックが開催されます。水縄校区から小学生リレーで1年生から6年生までの男女12名が参加します。バトンパスなど練習を頑張っています。

☆ 8月の資源物回収の収益金は、回収金額23,905円、市からの補助金4,500円の計28,405円でした。ご報告いたします。